

に、わがまち特例が導入されたことにより、本市の特例割合を規定するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市手数料条例の一部を改正する条例Ⅱ「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律」の一部施行に伴い、新たに2000平方メートル以上の住宅以外の建築物に対して「省エネ基準」の適合が義務化されたことにより、建築物に設ける全ての部屋ごとの床面積や設備機器等の性能を細かく入力するプログラムにより審査する「標準入力法」と、建築物全体として簡素化された設備機器等の数値を入力するプログラムにより審査する「モデル建物法」の二通りある審査方法の手数をそれぞれ定めるため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。



尾曳汚水中継ポンプ場

めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」による建築基準法及び建築基準法施行規則の一部改正に伴い、記載されていた建築審査会委員の任期が削除され、国土交通省令で定める基準を参酌した上で、条例で規定するため、本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

その他の議案

▽館林市公共下水道尾曳汚水中継ポンプ場の建設工事委託に関する協定について
本市における公共下水道の主要施設である尾曳汚水

中継ポンプ場の自家発電設備及び監視制御設備が、老朽化による機能低下及び動作停止の危険性があることから、早急に更新を図るため、平成27年度に策定した長寿命化計画に基づき、平成三十度までの2か年度継続事業として、地方共同法人日本下水道事業団と2億4850万円の建設工事委託に関する協定を締結しようとするもので、全員一致で可決されました。

補正予算

▽平成29年度館林市一般会計補正予算(第3号) 12770万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ276億6150万6000円とするもので、全員一致で可決されました。

報告

▽平成28年度館林市一般会計繰越明許費の繰越報告について 平成28年度館林市一般会計補正予算(第6号)において、市史編さん事業699万9000円、個人

番号カード交付事業594万3000円、臨時福祉給付金事業2億1237万8000円、西部第二土地区画整理事業3860万円、小学校施設整備事業1億931万4000円、中学校施設整備事業3737万5000円、幼稚園施設整備事業9461万2000円を繰越明許費として設定し、繰越計算書のとおり平成29年度に繰り越しましたことについて、報告されました。

会計補正予算(第4号)において、管きよ整備事業1620万円、処理場整備事業9200万円を繰越明許費として設定し、繰越計算書のとおり平成29年度に繰り越したことについて、報告されました。

邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙結果

邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙が行われ、小林信議員が当選されました。館林衛生施設組合議会議員の選挙結果

▽平成28年度館林市下水道事業特別会計繰越明許費の繰越報告について 平成28年度館林市下水道事業特別

常任委員会の審査報告

総務文教

付託された案件は、館林市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例及び館林市税条例等の一部を改正する条例の2議案で、館林市税条例等の一部を改正する条例の審査では、委

員から、法人税割の引き下げに伴う市の予算への影響などについての質疑がなされました。

採決の結果は、2議案とも全員一致をもって原案のとおり可決すべきものと議決されました。

正する条例の審査では、委